

院内 ICU にご入院の患者さんへ

～当院では、より安全で効果的なケアの実践に向けた取り組みを行っています～

『非侵襲的陽圧換気療法（NPPV）マスク使用患者

における褥瘡（皮膚トラブル）予防に関する記録検討』について

当院では、院内 ICU に入院される患者さんに対して、非侵襲的陽圧換気療法（NPPV）の一環として「アマラビューマスク」を使用することがあります。このマスクの構造上、装着時に医療関連機器皮膚トラブル（MDRPU）が生じることがあるため、当院では皮膚保護材「エスアイエイド[®]」を使用した予防的ケアを実践しています。このたび、「エスアイエイド[®]」を貼付した際の皮膚トラブル予防効果を記録より評価する取り組みを実施しております。本取り組みでは、診療の中で行われた通常のケアに関する記録をもとに、皮膚トラブルが生じた症例と生じなかった症例の違いや、患者背景、看護師の対応傾向などを整理し、今後の安全なケア体制の整備や看護教育の資源として活用することを目的としています。

【調査の対象となる患者さん】

2025年5月以降に ICU で「アマラビューマスク」の使用を受け、「エスアイエイド[®]」による医療関連機器皮膚トラブル（MDRPU）予防ケアを実施した方

* 「アマラビューマスク」を使用したかなどご不明な点がございましたら【問い合わせ先】までご連絡ください。

【情報の取り扱いについて】

氏名やカルテ番号などの個人情報は一切使用せず、収集する情報は識別番号で管理され、匿名化されたうえで統計資料として整理されます。ご本人が特定されることはありません。

この取り組みでは、追加の検査や処置は行わず、通常の診療記録を用いた検討のみとなります。

また、ケアを受けたことによる金銭的なご負担も一切ございません。

【調査への協力を断りたい場合】

ご自身の診療記録の利用を希望されない場合は、院内 ICU の看護師へお申し出ください。申し出によって不利益を受けることはありません。

【データの二次利用について】

本取り組みで整理した記録は、学術論文の作成や学会での発表に活用させていただくことがあります。いずれの場合も個人を特定できる情報は含まれません。

【問い合わせ先】

院内 ICU 関根 庸考（クリティカルケア特定認定看護師）内線：13301

市立青梅総合医療センター 院内 ICU 代表電話：0428-22-3191